

2 0 1 7 年 度 決 算
2 0 1 8 年 度 予 算

学 校 法 人 日 通 学 園
流 通 経 済 大 学
流通経済大学付属柏高等学校

2017年度決算並びに2018年度予算について

本学園の2017年度決算は本年5月25日、2018年度予算は本年3月23日開催の理事会においてそれぞれ承認され、また同日の評議員会において同意を得ましたのでその概要について公表いたします。

私立学校振興助成法による補助金の交付を受ける学校法人は、学校法人会計基準(文部科学省令)に則って「事業活動収支計算書」、「資金収支計算書」及び「貸借対照表」を作成し、計算書類は公認会計士または監査法人による監査を受けて所轄庁に届け出るよう定められ、本学園も文部科学省に届け出ています。

学校法人会計は、企業会計が経済活動により利益を追求するため、収益と費用から損益計算し、資産、負債の財務状態をまとめ、利害関係者や社会に公表することを目的としているのに対し、学校法人は教育研究活動により社会に有為な人材を育成することを目的とし、その収入のほとんどが学生生徒等の納付金や、国や地方公共団体の補助金で構成される極めて公共性の高い法人であり、一般企業より一層の永続性や、長期にわたる収支の均衡が求められるため、学校法人会計に損益計算という概念はなく、収支の均衡状態と財政状況の健全性を明らかにすることで、学校法人の永続的発展に役立てることを目的としています。

ここでは、本学園の経営状況を示す「事業活動収支計算書」と、すべての資金取引を明らかにする「資金収支計算書」及び財政状況を示す「貸借対照表」について概要をご説明いたします。

1. 2017年度決算について

(1) 事業活動収支計算書

事業活動収支計算書は、経常的収支と臨時的収支に区分して、当該年度の収入、支出の内容及び均衡の状態を明らかにし、経営状況が健全であるかどうか判断するためのものです。

本学園の2017年度の収支は、事業活動収入7,886,245千円から事業活動支出7,754,134千円を差し引いた基本金組入前当年度収支差額が132,111千円となり、さらに基本金組入額235,751千円を差し引いた当年度収支差額は103,640千円の支出超過となりました。これは、基本金組入額(自己資金で取得した校地、校舎、教具、校具等の取得相当額や奨学基金、研究基金等の資産の額)が、大学の牛久グランド人工芝改修工事やフットボールフィールド¹人工芝張替工事、高校の多目的グランド用地、バスロータリー用地の購入等のために増加したことによるもので、決算数字としては、健全な経営状況を示しております。

なお、2017年度実施した基本金組入れ対象事業の主なものは下記のとおりです。

大 学	高 校
① 牛久グランド人工芝改修工事	① 多目的グランド用地の購入
② フットボールフィールド ² 面人工芝張替工事	② バスロータリー用地の購入
③ 教育研究用機器備品の購入	③ 各教科教材の購入
④ 図書の購入など	④ 図書の購入など

2017年度事業活動収支計算書

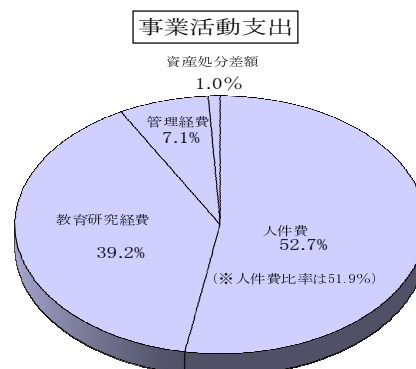
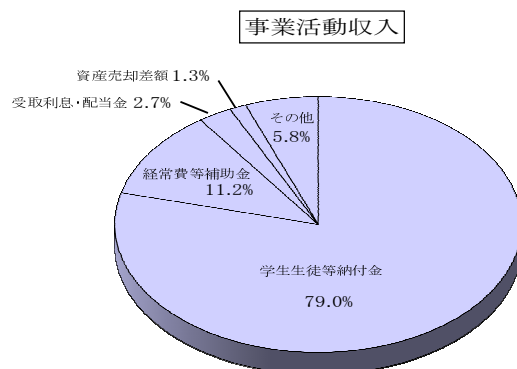
(金額単位：千円)

		科 目	予 算	決 算	差 異	
教 育 活 動	収 入	学生生徒等納付金	6,191,029	6,229,105	△ 38,076	
		手数料	100,585	107,358	△ 6,773	
		寄付金	91,000	59,760	31,240	
		経常費等補助金 (国庫補助金)	831,733	884,919	△ 53,186	
		〔地方公共団体補助金〕	485,778	529,662	△ 43,884	
	支 出	付随事業収入	345,955	355,257	△ 9,302	
		雑収入	79,778	77,938	1,840	
		教育活動収入計	146,323	204,311	△ 57,988	
		人件費	7,440,448	7,563,391	△ 122,943	
		教育研究経費	4,049,984	4,090,006	△ 40,022	
支 出	管理経費	3,143,358	3,042,703	100,655		
	徴収不能額等	556,561	549,767	6,794		
	教育活動支出計	0	0	0		
	教育活動収支差額	7,749,903	7,682,476	67,427		
		教育活動収支差額	△ 309,455	△ 119,085	△ 190,370	
教 育 活 動 外 収 支	収 入	受取利息・配当金	264,384	210,732	53,652	
		その他の教育活動外収入	0	0	0	
		教育活動外収入計	264,384	210,732	53,652	
	支 出	借入金等利息	0	0	0	
		その他の教育活動外支出	0	0	0	
		教育活動外支出計	0	0	0	
		教育活動外収支差額	264,384	210,732	53,652	
		経常収支差額	△ 45,071	91,647	△ 136,718	
特 別 収 支	収 入	資産売却差額	100,000	104,381	△ 4,381	
		その他の特別収入	4,300	7,741	△ 3,441	
		〔現物寄付〕	4,300	7,204	△ 2,904	
		〔施設設備補助金〕	0	537	△ 537	
			特別収入計	104,300	112,122	△ 7,822
	支 出	資産処分差額	75,536	71,658	3,878	
その他の特別支出		0	0	0		
		特別支出計	75,536	71,658	3,878	
		特別収支差額	28,764	40,464	△ 11,700	
		基本金組入前当年度収支差額	△ 16,307	132,111	△ 148,418	
		基本金組入額合計	△ 868,000	△ 235,751	△ 632,249	
		当年度収支差額	△ 884,307	△ 103,640	△ 780,667	
		前年度繰越収支差額	2,529,772	2,529,772	0	
		基本金取崩額	0	0	0	
		翌年度繰越収支差額	1,645,465	2,426,132	△ 780,667	

(参考)

事業活動収入計	7,809,132	7,886,245	△ 77,113
事業活動支出計	7,825,439	7,754,134	71,305

構成比率 (2017決算)



(2) 資金収支計算書

資金収支計算書は、当該年度の諸活動(教育研究活動等)に対応する全ての収入及び支出の内容ならびに支払資金(現金及び預貯金)の収入及び支出のてん末を明らかにするためのものです。

本学園の2017年度の資金収支は、当年度の資金収入が12,006,838千円で、前年度繰越支払資金6,988,769千円を加えて資金収入の部合計が18,995,607千円となり、一方資金支出が11,455,777千円で、これを資金収入の部合計から差し引いた翌年度繰越支払資金は7,539,830千円となりました。

2017年度資金収支計算書

(金額単位：千円)

	科 目	予 算	決 算	差 異
資 金 収 入 の 部	学生生徒等納付金収入	6,191,029	6,229,105	△ 38,076
	手数料収入	100,585	107,358	△ 6,773
	寄付金収入	91,000	59,760	31,240
	補助金収入	831,733	885,456	△ 53,723
	〔国庫補助金収入〕	485,778	529,662	△ 43,884
	〔地方公共団体補助金収入〕	345,955	355,794	△ 9,839
	資産売却収入	1,956,599	4,165,163	△ 2,208,564
	付随事業・収益事業収入	79,778	77,938	1,840
	受取利息・配当金収入	264,384	210,731	53,653
	雑収入	146,323	202,889	△ 56,566
	借入金等収入	0	0	0
	前受金収入	2,094,282	2,102,879	△ 8,597
	その他の収入	248,717	258,797	△ 10,080
資金収入調整勘定	△ 2,247,090	△ 2,293,238	46,148	
前年度繰越支払資金	6,988,769	6,988,769	0	
	合 計	16,746,109	18,995,607	△ 2,249,498
資 金 支 出 の 部	人件費支出	4,010,034	4,034,657	△ 24,623
	教育研究経費支出	1,917,265	1,790,714	126,551
	管理経費支出	470,120	463,900	6,220
	借入金等利息支出	0	0	0
	借入金等返済支出	0	0	0
	施設関係支出	946,026	290,703	655,323
	設備関係支出	339,369	317,288	22,081
	資産運用支出	3,600,000	4,398,500	△ 798,500
	その他の支出	762,191	806,740	△ 44,549
	資金支出調整勘定	△ 723,000	△ 646,725	△ 76,275
	翌年度繰越支払資金	5,424,104	7,539,830	△ 2,115,726
	合 計	16,746,109	18,995,607	△ 2,249,498

(3) 貸借対照表

貸借対照表は、一定の時点における資産、負債、純資産の財産状況を示しております。

本学園の2018年3月31日における財産状況は別表に示すとおり健全であります。総資産が55,475,072千円に対し総負債が4,327,280千円で、純資産は51,147,792千円になります。負債率は7.8%で私学の平均は12.4%（『今日の私学財政』2017年度版日本私立学校振興・共済事業団より）でありますので、財産状況は良好であります。

貸借対照表

2018年 3月31日現在

(金額単位：千円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	40,149,863	40,606,868	△ 457,005
有形固定資産	25,004,244	25,798,005	△ 793,761
土 地	5,414,535	5,204,914	209,621
建 物	16,597,377	17,383,433	△ 786,056
構 築 物	1,408,453	1,530,239	△ 121,786
教育研究用機器備品	1,374,360	1,456,058	△ 81,698
管理用機器備品	27,881	38,095	△ 10,214
図 書	158,958	157,104	1,854
車 両	22,680	28,162	△ 5,482
特定資産	5,050,000	5,050,000	0
第3号基本金引当特定資産	5,050,000	5,050,000	0
その他の固定資産	10,095,619	9,758,863	336,756
借 地 権	32,581	32,581	0
電話加入権	3,377	3,377	0
施設利用権	3,960	4,998	△ 1,038
有価証券	8,352,701	8,314,907	37,794
長期運用預金	1,700,000	1,400,000	300,000
差入保証金	3,000	3,000	0
流動資産	15,325,209	14,727,535	597,674
現 金・預 金	7,539,830	6,988,769	551,061
未 収 入 金	154,321	126,517	27,804
貯 蔵 品	5,255	5,881	△ 626
短期貸付金	0	80	△ 80
有 価 証 券	7,500,000	7,500,000	0
前 渡 金	98,058	83,462	14,596
立 替 金	11,080	6,565	4,515
販 売 用 品	16,665	16,261	404
資 産 の 部 合 計	55,475,072	55,334,403	140,669

(金額単位：千円)

負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	1,408,371	1,396,370	12,001
退職給与引当金	1,158,452	1,104,524	53,928
長期未払金	249,919	291,846	△ 41,927
流動負債	2,918,909	2,922,352	△ 3,443
未払金	609,645	591,451	18,194
前受金	2,102,879	2,138,917	△ 36,038
預り金	206,385	191,984	14,401
負債の部合計	4,327,280	4,318,722	8,558
純資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
基本金	48,721,660	48,485,909	235,751
第1号基本金	43,241,660	43,005,909	235,751
第3号基本金	5,050,000	5,050,000	0
第4号基本金	430,000	430,000	0
繰越収支差額	2,426,132	2,529,772	△ 103,640
翌年度繰越収支差額	2,426,132	2,529,772	△ 103,640
純資産の部合計	51,147,792	51,015,681	132,111
科目	本年度末	前年度末	増減
負債及び純資産の部合計	55,475,072	55,334,403	140,669

2. 2018 年度予算について

学校法人の予算書は、決算書と同様に所轄庁へ届け出るようになっております。

学校法人では収入の大半は、年度初めにほぼ見通しが立つという極めて固定的な特性があり、教育研究の要請から来る資金需要が無限にあるなか、教育研究の永続性と財政の健全性を維持していくためには、長期的な視野に立つ教育研究計画と、それを裏付ける収支の均衡のとれた財政計画が必要であり、これらの計画を適正にかつ効果的に達成するため、予算制度は重要な仕組として位置付けられています。

本学園の事業活動収入は8,043,742千円、前年度比234,610千円増で組んでいます。事業活動収入の79.6%を占める学生生徒等納付金は、学生生徒数が増員になり6,405,740千円(学生生徒数約6,500名)、前年度比214,711千円増、学生生徒等納付金の次に収入に占める比率の高い経常費補助金は868,690千円と補助率改善により36,957千円増を見込み、これらが収入増加の主な要因となっています。

一方、事業活動支出は7,741,377千円、前年度比84,062千円減を計上しています。これは人件費で定年退職による退職金の支出増等を見込むものの、経費において前年度に計上した老朽校舎の解体費用や維持改修費の支出減を見込んだものです。

基本金組入額は、通常の教育研究用機器備品の購入、既存施設の改修等もありますが、大学で1号館空調設備更新工事や武道場建設工事(2階建、2,150㎡)を計画していることから、534,072千円を計上しています。

これらの結果、当年度収支差額は231,707千円の支出超過となりますが、これは多額の基本金を組入れたものであり、経営状況が特に悪化することはありません。

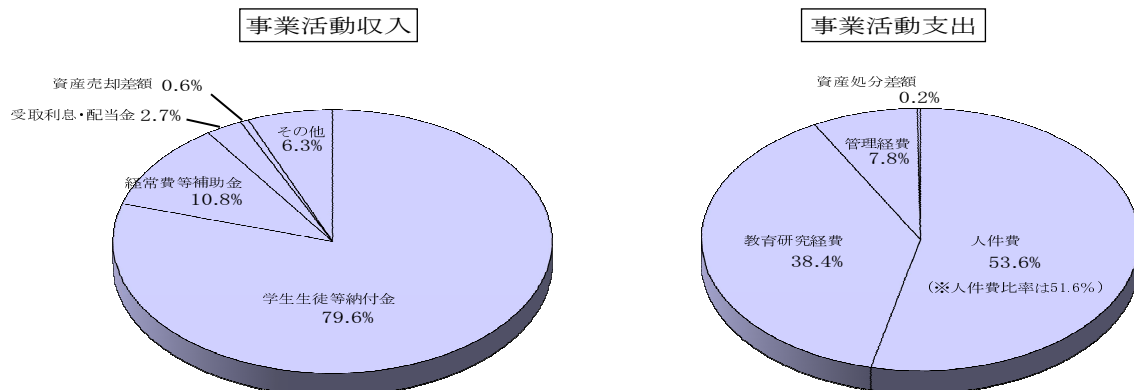
しかしながら、2018年度予算の執行にあたっては、効率的な運用に努め、経費等の節減に一層努める所存です。

2018年度事業活動収支予算書

(金額単位：千円)

		科 目	2018年度予算	2017年度予算	増減	
教育活動収入	事業活動の活動収入	学生生徒等納付金	6,405,740	6,191,029	214,711	
		手数料	104,540	100,585	3,955	
		寄付金	61,000	91,000	△ 30,000	
		経常費等補助金	868,690	831,733	36,957	
		付随事業収入	89,570	79,778	9,792	
		雑収入	226,495	146,323	80,172	
			教育活動収入計	7,756,035	7,440,448	315,587
	支出	事業活動の活動支出	人件費	4,151,169	4,049,984	101,185
			教育研究経費	2,970,560	3,143,358	△ 172,798
			管理経費	603,588	556,561	47,027
徴収不能額等			0	0	0	
		教育活動支出計	7,725,317	7,749,903	△ 24,586	
		教育活動収支差額	30,718	△ 309,455	340,173	
教育活動外収入	事業活動の活動収入	受取利息・配当金	215,257	264,384	△ 49,127	
		その他の教育活動外収入	0	0	0	
		教育活動外収入計	215,257	264,384	△ 49,127	
	支出	事業活動の活動支出	借入金等利息	0	0	0
			その他の教育活動外支出	0	0	0
			教育活動外支出計	0	0	0
		教育活動外収支差額	215,257	264,384	△ 49,127	
		経常収支差額	245,975	△ 45,071	291,046	
特別収入	事業活動の活動収入	資産売却差額	50,000	100,000	△ 50,000	
		その他の特別収入	22,450	4,300	18,150	
		〔現物寄付〕	4,450	4,300	150	
		〔施設設備補助金〕	18,000	0	18,000	
			特別収入計	72,450	104,300	△ 31,850
	支出	事業活動の活動支出	資産処分差額	16,060	75,536	△ 59,476
その他の特別支出			0	0	0	
特別支出計			16,060	75,536	△ 59,476	
		特別収支差額	56,390	28,764	27,626	
		基本金組入前当年度収支差額	302,365	△ 16,307	318,672	
		基本金組入額合計	△ 534,072	△ 868,000	333,928	
		当年度収支差額	△ 231,707	△ 884,307	652,600	
		前年度繰越収支差額	2,426,132	2,529,772	△ 103,640	
		基本金取崩額	0	0	0	
		翌年度繰越収支差額	2,194,425	1,645,465	548,960	
		(参考)				
		事業活動収入計	8,043,742	7,809,132	234,610	
		事業活動支出計	7,741,377	7,825,439	△ 84,062	

構成比率 (2018予算)



2018年度資金収支予算書

(金額単位：千円)

	科 目	2018年度予算	2017年度予算	増 減
資 金 収 入 の 部	学生生徒等納付金収入	6,405,740	6,191,029	214,711
	手数料収入	104,540	100,585	3,955
	寄付金収入	61,000	91,000	△ 30,000
	補助金収入	886,690	831,733	54,957
	資産売却収入	2,500,000	1,956,599	543,401
	付随事業・収益事業収入	89,570	79,778	9,792
	受取利息・配当金収入	215,257	264,384	△ 49,127
	雑収入	226,495	146,323	80,172
	借入金等収入	0	0	0
	前受金収入	2,190,120	2,094,282	95,838
	その他の収入	278,821	248,717	30,104
	資金収入調整勘定 前年度繰越支払資金	△ 2,287,372	△ 2,247,090	△ 40,282
	合 計	18,210,691	16,746,109	1,464,582
資 金 支 出 の 部	人件費支出	4,136,483	4,010,034	126,449
	教育研究経費支出	1,705,956	1,917,265	△ 211,309
	管理経費支出	520,587	470,120	50,467
	借入金等利息支出	0	0	0
	借入金等返済支出	0	0	0
	施設関係支出	631,207	946,026	△ 314,819
	設備関係支出	226,304	339,369	△ 113,065
	資産運用支出	4,000,000	3,600,000	400,000
	その他の支出	785,245	762,191	23,054
	資金支出調整勘定 翌年度繰越支払資金	△ 733,000	△ 723,000	△ 10,000
	合 計	18,210,691	16,746,109	1,464,582

以上、2017年度決算及び2018年度予算につきまして、その概要を説明させていただきました。

学園の財政は目下のところ安定しているとはいえ、18才人口の減少等学園を取り巻く環境には厳しいものがあります。本学園としては、2017年に新たに開設したスポーツ健康科学部スポーツコミュニケーション学科が高い評価を得、5学部9学科、5研究科の社会科学系の中規模大学として厚みのある教育研究体制の確立を意図し、学生生徒6,500名が学ぶ学園として教育研究の充実、向上に一層努める所存であります。

ご父母の方々には、本学園の教育研究に深いご理解をいただき、また「教育振興資金」のご寄付等で多大なご協力をいただいておりますが、今後共、宜しくご理解ご協力を賜りますよう切にお願い申し上げます。

※計算書類等の詳細について閲覧を希望される方は、経理課窓口までお申し出下さい。

< 計算書に表示される科目について >

学校法人会計基準に基づき作成する各計算書に表示される主な科目について説明いたします。

○資金収支計算書及び事業活動収支計算書に共通する科目

[学生生徒等納付金]入学料、授業料、施設設備費、実験実習料、課外活動振興費等の学費として納入されたものです。

[補助金]教育研究に関する経費や施設設備の拡充等の助成のために、国や地方公共団体等から交付される補助金です。

[付随事業・収益事業収入]コンビニや出版会の売上、受託事業収入等です。

[受取利息・配当金収入]預貯金や有価証券の利息・配当金収入等です。

[人件費]専任及び非常勤の教職員等に支給する本俸・期末手当・その他手当・所定福利費等です。

[教育研究経費]教育研究のための印刷費や図書費、委託費、消耗品費、光熱水費、旅費交通費等の経費です。

[管理経費]学校の管理業務や学生募集に係る経費等で、教育研究以外の経費です。

○資金収支計算書のみに表示される科目

[資産売却収入]有価証券、不動産等の固定資産の売却収入です。

[前受金収入]入学予定者や在学生の翌年度分の学生生徒等納付金が当年度に納入された収入です。

[その他の収入]前期末未収入金や前渡金、立替金の回収収入、その他預り金等の収入です。

[施設関係支出]土地、建物、構築物、建設仮勘定等の支出です。

[設備関係支出]教育研究用機器備品・管理用機器備品、図書、車両等の支出です。

[資産運用支出]有価証券の購入、引当特定資産への繰入等の支出です。

[その他の支出]前期末未払金や前渡金、立替金の支払支出、その他預り金等の支出です。

[資金調整勘定]資金収入調整勘定では、当年度の資金収入として計上したが資金受入が当年度でない前期末前受金と期末未収入金を減算し、一方資金支出調整勘定では、当年度の資金支出として計上したが資金支出が当年度でない期末未払金と、前期末前渡金を減算しています。これらの科目は支払資金の実際の収支と当年度の諸活動に対応する収支とを一致させるために用いられます。

○事業活動収支計算書にのみ表示される科目

[教育活動収支]経常的収支のうち、教育研究活動にかかる収入・支出を計上します。

[教育活動外収支]経常的収支のうち、教育研究活動以外の財務活動等にかかる収入・支出を計上します。

[特別収支]一時的に発生する資産売却差額、現物寄付、施設設備補助金、資産処分差額等の臨時的にかかる収入・支出を計上します。

[資産売却差額]有価証券や不動産を売却し、その売却収入が帳簿価額を超える場合にその差額を計上します。

[資産処分差額]有価証券や不動産を売却し、その売却収入が帳簿価額よりも少ない場合にその差額を計上します。

[事業活動収入]学校法人の主な収入(学生生徒等納付金、補助金、寄付金等)で、負債となる前受金、預り金等は含みません。

[事業活動支出] 事業活動支出は、人件費、教育研究経費、管理経費等の当該年度に発生した費用です。資金支出の他、退職給与引当金繰入額や減価償却額を計上します。

[基本金組入額]学校法人が教育研究活動を行っていくためには、校地・校舎・機器備品・図書・現預金などの資産を持ち、永続的に維持することが必要不可欠であり、これを学校法人会計では基本金といいます。基本金は企業会計の資本金と混同されがちですが、学校法人には出資持分という概念はありません。当年度これらの資産の取得に充てた金額を基本金へ組み入れる仕組みになっています。基本金の対象は学校法人会計基準において、次の4つに分類されています。

第1号基本金: 設立当初に取得した固定資産、並びに設立後新たな学校の設置もしくは学校の規模の拡大及び教育の充実向上のために取得した固定資産を対象として組み入れた額。

第2号基本金: 第1号の資産を、将来取得するために充てた金銭その他の額として組み入れた額。

第3号基本金: 基金として継続的に保持し、かつ運用する金銭その他の資産の額として組み入れた額。

第4号基本金: 恒常的に保持すべき資金として規定され、一定の計算式で算出して組み入れた額。